

# 第20期 事業報告書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

法人の名称 特定非営利活動法人コロンブスアカデミー

## 1 事業の成果

不登校ないしひきこもりなどを経験したため、またはその状況を継続しているために、一般的な就職などによる社会的自立が困難になると予想される、または現実に困難になっている青少年（以下 青少年）に対して、それらの状況から脱却する機会を提供し、かつ社会的自立を援助する活動として、社会参加上、重要な共同生活及び模擬的な就業体験の場を提供することに関する事業を行い、各人の個性に応じた社会的自立への機会を獲得することに寄与することを目的に活動を展開していった。

法人のテーマである「おもしろい子（個）を育てる」に沿って、一人ひとりの自主性や個性を尊重し、奥深い魅力的な存在に育て、お互いに多様性を認め合う関係づくりを目指して、子育てから若者支援まで各事業に取り組んできた。途切れのない支援が地域に根づき、目に見える形になりつつある。

5月末に「よこはま南部ユースプラザ」が根岸から磯子へ転居し、6月1日より新しく磯子区役所隣のビルでの活動を開始し、「磯子区青少年の地域活動拠点イソカツ」と併設の新しいモデルの形を作っていた。広報にも力を入れ、教育・福祉・医療関係から多くの見学者が訪れた。

特に、南部ユースプラザで新しく始まった区役所でのセミナーを通じて、新しい相談が寄せられるようになり、8050問題、7040問題など身近な課題であることを知っていただき、何か行動につなげるような働きかけができてきた。区役所での専門相談も定着し、さらに地域に根差した活動を推し進めることができたと感じている。

また、K2グループとして創立30周年の節目を迎え、11月3日に関係者をお招きして、祝賀パーティーを開催した。これまでの総括を行うだけでなく、これからさらに5年後、10年後を見据えて、私たちがこれから先、何をしなければならぬかを改めて考えていく機会となった。ますます子ども達を取り巻く環境が複雑に変化していく中で、これまで以上にそれぞれのスタッフが「本気度・信頼度・スキル」を高めていくこと、勝ち抜くための支援ではなく、生き抜くための支援を意識して取り組んでいった。

## 2 事業内容

### 1. 特定非営利活動に係る事業

#### (1) 社会参加基礎訓練等の場を提供するための寮施設兼生活指導施設の運営

##### ① 児童自立生活援助事業 自立援助ホーム

- ・ K2ハウス寮、オラシオ寮の2棟を運営。
- ・ それぞれの自立を目指して、個別支援計画を作成し、生活面やメンタル面のサポートに加え、高校の通学のサポート、就業支援・職場への定着支援を行っていった。
- ・ 児童相談所の児童福祉司・心理士や関係機関と連携し、ケースカンファレンスや面談や定期的な連絡などを重ね、本人にとってよりよい支援の形を目指し、一人ひとりに対して具体的なサポートを継続して行った。
- ・ 横浜市社会福祉協議会の児童福祉部会に出席し、横浜市の関係部署や市内の児童養護施設やファミリーホーム、自立援助ホームなどの情報交換や関係作りに努めた。

日時	通年
場所	K 2ハウス寮（横浜市磯子区中浜町）・オラシオ寮（中区根岸町）
主な従事者人員	5名
対象者	義務教育終了後～20歳までの男子で、児童相談所が必要だと認めた者
定員	各寮6名
実績	体験 K 2ハウス寮 1名（一時保護委託） のべ人数 K 2ハウス寮 10名・オラシオ寮 14名

## (2) 青少年とその保護者などに対する相談・支援

### ①不登校支援

- ・寄せられた相談について、学齢期のうちに必要な支援につながるような流れを作っていくように意識して丁寧な対応を行った。
- ・6月には思春期セミナー（つづきMYプラザ）、10月には無料集中相談会（神奈川県・横浜市教育委員会 後援）を開催し、不登校で悩む保護者や本人から多くの相談を受けることができた。

日時	火曜日～金曜日 11:00～15:00（電話相談・メール相談・個別面談）
場所	横浜市磯子区東町9-9 3階
主な従事者人員	2名
対象者	青少年および保護者、関係者

### ②よこはま南部ユースプラザ

- ・相談窓口（電話、インターネット、来所）を開設し、困難を抱える若者やその保護者の第一的な総合相談を受ける相談室の運営を実施。若者や家族、関係機関からさまざまな相談が寄せられるため、K 2グループの中核の相談窓口として重要な役割を果たしていた。

開所時間	月曜日～金曜日 11:00～19:00 居場所・相談室
	土曜日 11:00～19:00 相談室のみ

場 所 横浜市磯子区磯子 3-4-23 浜田ビル 2階

主な従事者人員 9名

対象者 横浜市内にお住まいのおおむね 15歳～40歳未満の若者およびその家族

開所日数 276日

来所者数 のべ8,419名

相談実績 面接相談 のべ828件・電話相談 のべ515件

インターネット相談 のべ207件

社会／就労体験事業参加者 のべ3,037名

- ・ひきこもり状態からの回復期にある若者の居場所の運営。

講座：ボイストレーニング・PCセミナー・スポーツデー・コミュニケーション講座  
ゴスペル講座・なんぶらアフタヌーンティー・ファーム体験デー・コーチング  
スペシャリストによるワークショップ・ちがいを楽しむかんたんアート・ゲー

ム大会・クレイフラワー講座・ファンケルによる身だしなみセミナー・色育講座・THE BODY SHOPによるハンドマッサージ講座・シアターワークショップ・横浜美術館プログラム・職業人セミナー・wii大会・インターネット被害未然防止講座・特別講座「働く」とは？・健康管理について・レジリエンスワークショップ・口腔衛生講座・金銭管理講座・食品衛生講座（磯子区役所生活衛生課）臨床心理士によるグループワーク

クラブ活動：将棋倶楽部、無電源系ゲーム、羊毛フェルト、マッスルパワー、大人のぬりえクラブ、簡単クッキング等

- ・ボランティア体験・社会体験・就労体験のプログラム、就労支援セミナーの実施。
  - ・横浜市南部地域5区の関係機関、区役所との連携及びネットワークづくり
- 年間テーマ「地域連携」

\*南部地域若者支援連絡会（年3回）：平成30年5月24日（水）30団体40名  
9月27日（木）23団体27名  
平成31年2月7日（木）17団体22名

\*研修会（年2回）：平成30年7月26日（木）13団体19名  
11月22日（木）14団体19名

\*4ユースプラザ合同連絡調整会議：隔月に1回参加（偶数月の第3月曜日）

\*三機関連絡会：年に2回参加

\*なんぷら保護者交流会：毎月第3土曜日開催 年間参加者延べ81名

- ・区役所における引きこもり等の専門相談、セミナー&相談会

\*専門相談 港南区22件、磯子区17件、金沢区13件、戸塚区33件、栄区11件

\*区役所セミナー&相談会：

11月13日（火） 港南区 来場者27名

12月4日（火） 磯子区 来場者27名

11月21日（水） 金沢区 来場者27名

9月29日（土） 戸塚区 来場者16名

10月30日（火） 栄区 来場者23名

### ③金沢区寄り添い型生活・学習支援事業（横浜いろは塾）

- ・金沢区内の生活困窮や保護者が精神疾患を有している等の理由により、養育環境に課題がある家庭に育つ小学生・中学生・高校生に対して、学習支援・生活支援・総合的な支援を実施。
- ・対象は生活保護を受けている家庭の子どもだけではなく、大半は生活保護受給家庭で、金沢区生活支援課・子ども家庭支援課と連携しながら、見学対応や生徒の受け入れのための情報共有を行い、必要であればケースカンファも実施しながら一人一人に丁寧な支援を行った
- ・7月より富岡東地域ケアプラザにて「出張いろは塾」を開始。毎月第1、3火曜日に開催し、学習支援をおこなった。
- ・中学3年生には「神奈川県全県模試」が受けられる模試サポートを開始し、12月の模試を受験、その後進路面談等も行った。
- ・登録している中学3年生は全員高校進学が決まった。

日時	火曜日・水曜日・金曜日	13:00～20:00
	木曜日	13:00～18:00
	土曜日	11:00～18:00

場所 横浜市金沢区洲崎町2-6 5階

主な従事者人員 3名

対象者	養育環境に課題があり、支援を必要とする小学生・中学生・高校生およびその保護者
開所日数	245日
登録者数	45名
参加人数	のべ1595名
	金沢区寄り添い型事業定例会議
	2018年4月24日(火)、7月18日(木)、10月16日(火)
	2019年1月22日(火)

### (3) 青少年の自立に関する情報提供

#### ①団体の活動の情報発信

- ・ホームページやブログの定期的な更新作業を行い、より新しい情報の掲載に努めた。
- ・団体の活動内容を広く知ってもらうため、年2回KIAORAを発行する。KIAORAはホームページでも閲覧できるようにした。また、地域の各活動場所や連携先にも配布、設置を依頼し、活動に興味を持った方に手に取ってもらえるようにした。

日時	ホームページの更新は随時 KIAORAの発行 29年9月・30年3月
場所	コロンブスアカデミー事務局
主な従事者人員	2名
対象者	不登校、ひきこもり状態にある青少年とその家族、地域の関係機関・関係団体など

### (4) 地域で子育てを支える場の提供・運営

#### ①親と子のつどいの広場事業 子育てスポットくすくす

- ・横浜市補助事業として、乳幼児親子が気軽に集える居場所を提供。
- ・親の日常的な悩みや不安を和らげる場、共に育ち合える場として運営をおこなった。
- ・親のリフレッシュや用事、きょうだい児の行事、仕事の際に利用できる一時預かりを引き続き実施。
- ・参加する親子が参加者としてだけでなく、当事者として運営を支える、ママサポーター、ママボランティアとして活躍していた。
- ・活動の様子や今後の予定をホームページ・ブログから情報発信を行った。
- ・幼稚園・保育園座談会を年3回行い、情報収集ができる場の提供を行った。磯子区と中区の保育・教育コンシェルジュの方にも来ていただいた。
- ・磯子区内では、子育て支援拠点と各広場との会議を定期的開催し、情報交換が活発に行われた。協力して第4回目の「子そだてフェスタ」を開催し、周知にも努力した。地域で気になる親子について区の保健師とも情報共有など連携を行った。
- ・同じフロアのぽにょ+の小学生が乳幼児の面倒をみたり、その姿を見て、乳幼児をもつ保護者が子どもの成長を思い描くことができ、ぽにょ+との交流が保護者自身の学びや発見の場になっていた。また、くすくすのママサポーターや講師がぽにょ+で小学生向けの講座を担当してくれることもあり、活発な交流が行われた。

主な従事者人数	4名
開所日数	222日
来所者数	1,790組 3,923名 (一日平均 8.1組 17.7名)
一時預かり利用数	153件 計 458時間 (月平均 12.8件 38.2時間)

連絡会 いそごひろば連絡会 全4回 平成30年5月22日(火)・8月7日(火)  
 11月6日(火)・平成31年3月5日(火)  
根岸・滝頭・岡村地区子育て支援連絡会 全3回  
 平成30年5月15日(火)・7月31日(火)・10月24日(水)  
磯子区子育て支援連絡会 平成31年2月4日(月)  
Bブロック会議 平成30年6月5日(火)・平成31年2月18日(月)  
広場全体連絡会 平成30年7月9日(月)・平成31年3月7日(木)  
一時預かり情報交換会 平成30年12月14日(金)

## ②プレ教室ぽっかぽか

- ・就園前の2～3歳児のこども対象のプログラムを実施。「こどもだけで活動する経験」や「家庭ではできない体験をすること」を目的に、保護者も子ども達もスムーズに幼稚園や保育園に移行できるように意識して、プログラムを構成し、事業を進めていった。
- ・保護者同士がプログラム終了後も助け合える関係作りを目指して、交流の場を作った。
- ・今年度も、保護者座談会を4回実施した。保護者同士のつながりを強め、子育ての不安に寄り添い、話し合う場にもなっていた。
- ・発達の子や療育に通っている子もいて、子どものサポートだけではなく保護者のサポートも丁寧に行った。区に相談されたケースもあった。
- ・通ってきた親子からは、幼稚園就園に向けて情報を得られたこと、スタッフや保護者との関係が深まったこと、親から離れ子ども同士で楽しむ経験ができたことなど、参加してよかったという感想が多く聞かれた。30年度もきょうだい児で再び参加するケースや下の子の参加のケースもあった。
- ・若者支援の取り組みについても理解を深めてもらおうと、法人の全体行事にも積極的に参加してもらい、子ども達の将来の不安も解決策も具体的に示していけるように意識して関わりをもった。特に、ファームイベントではいろいろな世代・経験を持った方との交流や自然体験ができ、小さな子どもをもつ保護者にも好評だった。
- ・幼稚園・保育園に就園後も、OB会を行い、近況報告や心配なことを話せる場を作った。

主な従事者人数 3名  
 登録人数 12名  
 参加人数(実績) のべ319名

## (5) 地域の子どもの居場所の提供・運営

### ①金沢区青少年地域活動拠点 カナカツ

- ・横浜市の補助事業として、地域の中・高校生世代の青少年が安心して気軽に集う場や様々な体験交流の場を提供する事を目的とし、地域に根付いた活動拠点を運営。
- ・1階フリースペース部分では地域の中高生向けに駄菓子販売を行い、またwi-fiを設置し居心地のよい空間でそれぞれの過ごし方をする姿が見られた。
- ・地域の保護者に向けて、「ひとりで悩まないで～我が子にあった子育て 明日からできる工夫を考えよう～」というテーマのセミナーを開催した。
- ・イベントでは、9月のカナカツ秋の美術展(262名参加)、11月の秋まつり(130名参加)、3月の春の文化祭(162名参加)には大勢の参加者が集まり、にぎわいを見せた。毎年恒例となっている金沢区民まつり「いきいきフェスタ」にも出店をおこなった。
- ・3回目となる「カナカツ秋の美術展」(9月25日～29日)を、金沢高等学校・金沢総合高校の美術部等の協力を得て、地域の中高生と一緒に開催することができた。80点以上の作品が集まり、最終日には、横浜美術館の方も招いて、ワークショップを行い、盛り上がりを見せた。
- ・夏と秋のボランティア体験では、新しく「野島青少年研修センター」「金沢動物園」「金

- 沢スポーツセンター」でも体験を実施させていただくなど、地域連携が図れてきた。
- ・近隣の学校に訪問、校長会や民児協ではイベントの周知や報告を定期的に行うことができた。また、地域の関係団体との連携を積極的に図り、金沢区施設連絡会、南部地域若者支援連絡会等にも参加。
  - ・よこはま南部ユースプラザ等の若者の就労研修の場としても機能していた。

日時	火曜日～金曜日 15:00～20:00 土曜日 13:00～17:00
場所	横浜市金沢区洲崎町 2-6
主な従事者人員	3名
対象者	地域の小～中高生、地域の人たち
開所日数	246日
参加者	のべ 9558名
入居団体連絡会	隔月開催 全6回 平成30年4月26日(木)・6月28日(木)・8月23日(木) 10月25日(木)・12月20日(木)・平成31年2月28日(木)

## ②磯子区青少年地域活動拠点 イソカツ

- ・11月から横浜市の補助事業として、地域の中・高校生世代の青少年が安心して気軽に集う場や様々な体験交流の場を提供する事を目的とし、地域に根付いた活動拠点を運営。
- ・フリースペースでは地域の中高校生向けに駄菓子屋販売を行い、居心地のよい空間でそれぞれの過ごし方をする姿が見られた。また、地域の方をボランティア、講師に招き、フリースペースで百人一首・ものづくり講座などのコーナーを設け、子どもたちと交流しながらイベントを開催した。
- ・フリースペースを利用している中高生が主体となってイソカツ運営委員会を立ち上げ、幼児小学生を対象にイソカツ縁日開催に向けて準備、運営を行った。(42名参加)また、2月の杉劇歌劇団公演会では出張縁日を実施(2名参加)、3月の根岸橋通り商店街お餅つき大会・子ども春まつりの運営手伝いに参加。(2名参加)
- ・春休み期間を活用し、中高生のボランティア体験(16名参加)、職業体験(8名参加)を実施した。子育てスポットくすくす、放課後ドラマぼにょ+ (同法人)、うんめえもん市、コッペパン販売(NPO ヒューマンフェローシップ)で受入れを行った。また、ファーム芋植えイベントに参加(10名参加)し就農体験を行った。
- ・思春期世代の子どもを持つ保護者や地域の支援者を対象に保護者セミナー(22名参加)を開催。
- ・近隣の学校に訪問、校長会や専任会、青少年指導員、民児協ではイベントの周知や報告を定期的に行うことができた。また、地域の関係団体との連携を積極的に図り、磯子区館長連絡会、南部地域若者支援連絡会等にも参加。
- ・よこはま南部ユースプラザ等の若者の就労研修の場としても機能していた。

日時	火曜日・木曜日 15:00～20:00 土曜日 13:00～18:00
場所	横浜市磯子区磯子3丁目4番地23号浜田ビル2階
主な従事者人員	2名
対象者	地域の中高校生、地域の人たち
開所日数	159日(フリースペース開所・活動日)
参加者	青少年計 3,238人(全体 3,809人)

## (6) 放課後児童健全育成のための学童保育の運営

### ①放課後ドラマ ぼによ+

- ・自主事業として「おもしろい子（個）を育てる」をテーマに、安全確保を目的とした子どもの預かり所ではなく、子ども達が多様な経験、多様な関わりの中で生き抜くための心の免疫力を育むことができるような場を目指して、運営をおこなった。
- ・定期利用の他、一時保育や日曜・祝日・宿泊対応、年中児・年長児の預かり等、多様なニーズに応えることで、保護者も子どもも安心して利用できる環境づくりに努めた
- ・手作りの昼食・夕食・おやつを提供。毎日の食事を通して、準備や片付けの役割や仲間と食卓を囲むことの大切さを伝えている。
- ・虫キャンプやぼによ合宿、ニュージーランド大冒険ツアー等の特別な宿泊体験行事も行い、学校や家庭では体験できないことにも取り組むことができた。
- ・放課後の時間帯に習い事ができるように、ぼによ塾のピアノ教室・英会話教室、卓球クラブ、ロボット・プログラミング教室をおこなった。高学年にとってはぼによに登所する目的となっていた。今年度は12名もの6年生が年度終わりまで在籍し、卒業をみんなで祝いすることが出来た。
- ・保護者もPPA（ぼによペアレンツアクションメンバー）として、おやつ作りやお出かけ、イベントなど参加する場面が増え、自分のこどもだけでなく、他の子ども達やぼによのスタッフとの関わりも多くなってきた。イベントの参加だけでなく、保育で日常的に使用するセロハンテープなどの消耗品やお菓子、バザーで販売する子ども服の寄付など、様々な協力の形が見られた。
- ・毎年恒例の夏祭りやクリスマスフェスタでは、それぞれの個性を活かした発表を行った。

昨年度開所したイソカツと連携し、多数の在籍児童がイソカツ主催のイベントに参加し、活動の幅が広がった。

ぼによこ保健室として、去年度に引き続き産婦人科の医師をしているPPAの方より、女の子向けに誕生、出産についてのワークショップも行った。

去年から始まったロボット・プログラミング教室では、初めての試みとしてバンダイナムコ主催のプログラミングコンテストに作品を応募し、クラスから2名、入賞者をだすとともに、レッスンへの意欲を高めることが出来た。

個別対応として、昨年度ぼによを卒業した、支援級に通う中学1年生の受け入れを初めて行った。また、小学校や、進学先の中学校の専任の先生と情報共有の場を持つなど、学校との連携が深まった。

日時	終日（必要に応じて対応）
場所	横浜市磯子区東町9-9 2階、その他
主な従事者人員	5名
対象者	横浜市内の年中児～小学生
開所日数	293日
登録人数	88名
登所人数	のべ10,916名
ぼによ塾	ピアノ 登録13名・のべ834名（66回実施） 英会話 登録23名・のべ3,376名（148回実施） 卓球 登録15名1,276名（78回実施） ロボット・プログラミング 登録12名792名（66回実施）
登録児童の所属小学校、保育園	根岸小 44名・間門小 10名・杉田小 6名・浜小 4名・森東小 5名 国大附属 3名・滝頭小 3名・岡村小 1名・本牧小 2名

雙葉小 1名・サンモール 1名・横浜ナーサリー 1名  
太陽の子不動下保育園 2名・西町星の子保育園 2名  
原町星の子保育園 1名・八幡橋幼稚園 2名

(7) その他の事業

① 応援会員の募集

- ・法人の支え手を増やすために、PPAサポーター会員・ユースサポーター会員・ジュニアサポーター会員の3つの応援会員を募り、活動の支え手を増やすよう努めた。

実績	PPAサポーター会員	のべ	292	口
	ユースサポーター会員	のべ	30	口
	ジュニアサポーター会員	のべ	30	口

## <30年度 主な行事> ※大きな行事や行政との連携を中心に記載。

- 4月1日(月) K2春のスタートデー(入社式・入所式・防災訓練・花見)
- 4月23日(月) ホーム長研修
- 4月24日(火) 金沢区寄り添い型事業定例会議
- 4月25日(水) 児童福祉部会
- 4月26日(木) カナカツ入居団体連絡会
- 4月27日(金) 横浜市教育委員会とのワーキンググループ
- 5月3日(祝) 小田原城
- 5月5日(祝) プロレス観戦
- 5月16日(水) ちょこっとカフェ(杉田劇場)
- 5月24日(木) 南部地域若者支援連絡会
- 5月25日(金) 横浜こども支援協議会
- 5月29日(火) よこはま南部ユースプラザ引っ越し
- 5月30日(水) 横浜市教育委員会との連絡会
- 6月1日(金) よこはま南部ユースプラザ 磯子で開所
- 6月2日(土) 芋掘りイベント  
不登校相談会
- 6月8日(金) 第36回理事会
- 6月13日(水) 磯子区館長連絡会
- 6月14日(木) ぽっかぽか座談会
- 6月16日(土) いそご地域活動フォーラム  
ぽによ保護者会
- 6月23日(土) K2集中相談会
- 6月25日(月) 思春期セミナー(つづきMYプラザ)
- 6月28日(木) カナカツ入居団体連絡会
- 6月30日(土) イソカツ保護者セミナー
- 7月7日(土) カナカツ保護者セミナー
- 7月18日(木) 金沢区寄り添い型事業定例会議
- 7月24日(火) ~26日(木) 虫キャンプ
- 7月26日(木) 南部ユースプラザ研修会
- 8月2日(木) ~3日(金) ぽによ合宿
- 8月7日(火) 磯子区NPO連絡会
- 8月12日(日) ~14日(火) 矢祭サマーキャンプ
- 8月21日(火) 横浜子ども支援協議会
- 8月23日(木) カナカツ入居団体連絡会
- 8月24日(金) 杉田劇場夏祭り 参加
- 8月25日(土) K2夏祭り
- 9月8日(土) フリフリフェスタ(県立青少年センター)
- 9月19日(水) ちょこっとカフェ(杉田劇場)
- 9月25日(火) ~29日(土) 第3回カナカツ美術展
- 9月26日(水) 横浜市教育委員会 見学受け入れ
- 9月27日(木) 南部地域若者支援連絡会
- 9月29日(土) 南部ユースプラザ 戸塚区セミナー  
市教委主催 保護者のつどい
- 9月30日(日) 認定NPO法人あっとほーむ20周年パーティー 出席  
磯子まつり 出展
- 10月10日(水) はっちネット講演会  
磯子区館長連絡会
- 10月16日(火) 金沢区寄り添い型事業定例会議
- 10月20日(土) 金沢区民まつりいきいきフェスタ(海の公園) 出店
- 10月25日(木) カナカツ入居団体連絡会

- 10月27日(土) K2集中相談会
- 10月30日(火) 南部ユースプラザ 栄区セミナー
- 10月31日(水) 児童福祉部会
- 11月3日(祝) K230周年祝賀パーティー
- 11月13日(火) 南部ユースプラザ 港南区セミナー
- 11月15日(木) カナカツ秋まつり  
はっちネット
- 11月17日(土) ぽによ入会説明会・保護者会・交流会
- 11月18日(日) いそごこどもまつり(磯子区役所・青少年指導員主催)
- 11月21日(水) 南部ユースプラザ 金沢区セミナー
- 11月22日(木) 南部ユースプラザ研修会
- 11月28日(水) 市教委との連絡会
- 12月4日(火) 南部ユースプラザ 磯子区セミナー
- 12月6日(木) 地域活動拠点運営者会議・b-lab 見学
- 12月12日(水) 磯子区館長連絡会
- 12月20日(木) カナカツ入居団体連絡会
- 12月26日(水) 児童福祉部会
- 12月29日(土) 大掃除・仕事納め・餅つき
- 1月16日(水) ちょこっとカフェ(杉田劇場)
- 1月22日(火) 金沢区寄り添い型事業定例会議
- 1月23日(水) 自立援助ホーム運営指導
- 1月25日(金) 一時保護所自立支援部門はばたき 見学受け入れ
- 2月5日(火)～9日(土) 第1回イソカツ美術展
- 2月13日(水) 市教委との連絡会議
- 2月15日(金) 施設・一時保護所 交流会
- 2月16日(土) ぽによオンライン説明会
- 2月23日(土) じゃがいも植えイベント
- 2月26日(水) 南区寄り添い事業 見学
- 2月27日(水) 児童福祉部会
- 2月28日(木) カナカツ入居団体連絡会
- 3月1日(金) キラキラぽによパーティー(修了式)
- 3月9日(土) ぽによ保護者会
- 3月13日(水)～3月16日(土) カナカツ春の文化祭

### <30年度 助成実績>

- \*児童自立生活援助事業 自立援助ホーム(K2ハウス寮・オラシオ寮)
- \*横浜市地域ユースプラザ事業(よこはま南部ユースプラザ)
- \*横浜市青少年の地域活動拠点づくり事業 金沢区青少年の地域活動拠点(カナカツ)
- \*横浜市青少年の地域活動拠点づくり事業 磯子区青少年の地域活動拠点(イソカツ)
- \*金沢区寄り添い型生活・学習支援事業(横浜いろは塾)
- \*横浜市補助事業 親と子のつどいの広場(子育てスポットくすくす)
- \*磯子区社会福祉協議会 いそごふれあい助成金